

子どもの目と歯の健康プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算、補助金													
補助率	県1/2、市町1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等		[教育振興基本計画]							
[事業目的]														
生活習慣を見直すことを通して、視力低下の進行を遅くするとともに、トレーニングによって視覚機能の改善を促進する。 正しい歯みがきの仕方を身につけることや乳歯のむし歯治療を促進させることを通して、永久歯のむし歯予防対策を促進する。														
[事業内容]														
○目の健康プロジェクト ①目によい生活習慣を身につけるための「生活習慣チェックカード」の配布 ②「目の健康を守る3か条」運動、「目のリフレッシュタイム」「ビジョントレーニング」の実施 ○歯の健康プロジェクト ①歯垢染色剤や口模型、デンタルミラー等を用いて、正しい歯みがき指導や保護者への啓発を実施 ②正しい歯みがきリーフレットの配布 ③秋に歯科追加検診を実施（補助事業者：市町）														
[受益者] 小中学校の児童生徒						[想定される受益者数] 63,000人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況	小学1、4年生全員を対象に秋の歯科追加検診を実施								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・全市町において歯科追加検診を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 259			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

子どもの目と歯の健康プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県、市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算、補助金											
補助率	県1/2、市町1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,926				4,926							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		3,031	5,075	5,570	5,185	4,926	・正しい歯みがきリーフレットの作成について、委託から印刷へ見直し					
2月現計予算額の推移		3,031	4,575	5,570	5,185							
決算額の推移		1,429	3,735	5,086								
前年度までの 主な増減理由	H26：歯みがき教室を小学1・2年生から小学3・4年生まで拡大 H27：歯みがき指導資材の充実、追加検診補助金の創設 H28：歯みがき指導を中学生まで拡大 H29：印刷製本費の見直し											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	むし歯のない(処置者を含む)小学生の割合(%)	(目標) 実績 65.9	(68.0) 68.4	(70.0) 70.0	(72.0) 72.2	(73.6)	福井県学校保健統計					
活動指標	歯磨き教室受講率(%)	(目標) 実績 100	(100) 100	(100) 100	(100) 100	(100)	受講者数/全児童数					
他県の状況	【目の取組み】 富山県：眼科医が作成したパンフレットを県が配布 石川県：特になし 【歯の取組み】 富山県：歯に関する指導者養成講座の開催 富山県：1年生「歯みがき教室」5年生「歯肉炎予防教室」を実施 石川県：高校生用歯科保健指導リーフレット作成 中学校における歯科保健指導者育成事業実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 子どもの目と歯の健康プロジェクト事業(健康増進課) (役割分担) スポーツ保健課：就学児童生徒 健康増進課：未就学児				

学校安全防災推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算、委託					関連する県の計画等			〔 教育振興基本計画、国土強靱化地域計画 〕					
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [日本一の安全・安心 (治安充実から治安万全へ)]													
[事業目的]														
<p>東日本大震災のような地震、広島市の土砂災害、台風等による風水害等の甚大な自然災害が頻繁に発生していることから、学校における実践的な防災教育の充実が喫緊の課題となっている。</p> <p>県では緊急地震速報装置を設置し、速報システムを活用した避難訓練の実施や学校防災アドバイザーを派遣することで、学校における防災教育や防災管理の充実に資する。</p>														
[事業内容]														
<p>緊急地震速報装置等の先進的な科学技術や学校防災アドバイザー（防災士、防災気象官等）を活用した避難訓練等を行う。</p> <p>○緊急地震速報装置の設置 学校敷地が土砂災害特別警戒区域に含まれる29校に設置。本年度は8校に設置（土砂災害特別警戒地域の全学校に設置完了）</p> <p>○学校防災アドバイザーの派遣 県内の公立学校（小・中・高・特別支援）30校に派遣</p> <p>○防災教室講習会 教職員の防災に対する意識向上等を図るための講習会を開催</p> <p>○防犯教室講習会 教職員の防犯に対する意識向上等を図るための講習会を開催</p> <p>○交通安全教室講習会 教職員の交通安全に対する意識向上等を図るための講習会を開催</p>														
[受益者] 小・中・高校・特別支援の児童生徒と教職員						[想定される受益者数] 100,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		小中学校に緊急地震速報装置を設置 小中学校に学校防災アドバイザーを派遣						
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急地震速報装置を9校に設置し、避難訓練を実施し、マニュアル見直し改善。 ・ 27校に学校防災アドバイザーを派遣。 ・ 防災教室講習会（自然災害・原子力災害）に438名が参加。 学校での防災教育の充実が図れた。 (避難訓練実施率100%) ・ 防犯教室講習会に284名が参加。 学校での防犯教育の充実が図れた。 (防犯マニュアル整備100%) 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 各市町に対して、学校防災アドバイザーの派遣実績のない市町への派遣を依頼。 ・ 防災教室講習会（原子力災害）は、2年ごとに実施のため、平成30年度実施なし。 ・ 平成30年度は、交通安全教室講習会を実施。 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
									<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

学校安全防災推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県、市町				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度 (見直し年度)	
事業実施方法	実行予算、委託					□ 法定受託事務			□ 補助金			H24 年度 経過年数 7 年
補助率	—					■ その他			■ その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,961	3,961					国庫委託金（学校安全推進事業）					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		2,124	2,311	3,740	3,996	3,961						
2月現計予算額の推移		2,124	1,818	3,740	3,996		緊急地震速報装置設置 H30年度 8校 交通安全教室講習会会場費					
決算額の推移		1,114	1,737	2,917								
前年度までの 主な増減理由	緊急地震速報装置数による増減 H26年度 4校 H27年度 5校 H28年度 8校 H29年度 9校											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	学校が児童生徒の安全に関して、関係機関や保護者、地域住民との連携体制を構築している割合(%) (目標) 実績			69		(75)	県内公立小学校、中学校、高校、特別支援学校が対象 (文部科学省：学校安全に関する調査)					
活動指標	学校防災アドバイザー派遣 (目標) 実績	(30) 20	(30) 28	(30) 28	(30) 27	(30)	派遣学校数					
他県の状況	<p>【富山県】 平成28年度までに15市町のモデル校に緊急地震速報装置を設置。緊急地震速報装置を設置した学校に、学校防災アドバイザーを派遣し、避難訓練を実施。防災マニュアルや避難訓練に対する指導助言。</p> <p>【石川県】 緊急地震速報装置の設置は無し 学校防災アドバイザーを20校に派遣</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

ふくいの和食教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県					事務区分 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度 H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度) H30 年度		
事業実施方法	実行予算				□ 補助金							
補助率	—				□ その他							
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]					関連する県の計画等		[教育振興基本計画、第2次ふくいの食育・地産地消推進計画]				
[事業目的]												
食に関する指導とおいしい給食の提供を通じて、児童生徒の心身の健全な発達や望ましい食習慣の確立などの食育を推進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 家庭科等における食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学5年生を対象に昆布ダシのとり方の学習の実施 ・食器やはしの持ち方等、和食マナーの確認・指導 <p>(2) ふくいこども食育チャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育教材「ふくいこども食育チャレンジ」の実践事例を活用・普及 ・指導力向上研修会の開催（教員対象：2回、栄養教諭等対象：1回） <p>(3) 高校生の弁当講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭等による、高校生と保護者等を対象としたお弁当づくり教室を開催 <p>(4) 調理技術の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食調理員を対象に、調理技術向上等に関する講習会を開催 <p>(5) 学校給食調理コンテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭と児童が協力して考案した学校給食メニューコンテストの実施 												
[受益者] 県内小中学校及び高校、特別支援学校児童生徒とその保護者						[想定される受益者数] 200,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・学校給食調理員の研修会で学んだを各市町の調理員講習会で全調理員に広めている ・学校給食調理コンテストで考案したメニューは市町の献立に取り入れている				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・小学5年生を対象に昆布ダシのとり方の学習の実施 ・食器やはしの持ち方等、和食マナーの確認・指導 ・食育教材「ふくいこども食育チャレンジ」の実践事例を活用・普及 ・指導力向上研修会の開催（教員対象：2回、栄養教諭等対象：1回） ・栄養教諭等による、高校生と保護者等を対象としたお弁当づくり教室を開催 5校 ・学校給食調理員を対象に、大量調理技術向上等に関する講習会を開催 49人参加 ・栄養教諭と児童が協力して考案した学校給食メニューコンテストの実施 44校応募				・しあわせ元気給食献立開発は、H25～29年度で50献立を考案し、終了。今後は、献立の普及に力を入れていく				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 517	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

ふくいの和食教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,060				1,060								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		1,452	5,436	1,477	1,577	1,060	・栄養教諭等がプロの料理長等と連携し地場産食材を活用する「しあわせ元気給食」献立については、50献立を作成し、終了。						
2月現計予算額の推移		3,272	2,485	1,477	1,577								
決算額の推移		2,405	2,161	1,391									
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・26、27年度は国モデル事業のスーパー食育スクール申請 ・29年度は学校給食調理コンテストレシピ集の印刷製本費の増等 											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	しあわせ元気給食提供回数 (目標) 実績			(11) 15.0	(11) 17.0	(22)							
活動指標	調理従事員研修会参加者 (目標) 実績	(50) 50	(50) 49	(50) 44	(50) 49	(50)							
他県の状況	<p>【石川県】 少子化対策監室と連携し、小学生を対象とした食育チャレンジ推進事業「いしかわ食育ブック」を作成、地場産物や食文化について学習する。</p> <p>【富山県】 11月の食育月間の「学校給食とやまの日」を設定し、地場産物を多く活用した「富山型食生活」の和食給食を実施。またレシピ集を配布。</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	市町等				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度		
事業実施方法	補助金													
補助率	県10/10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]					関連する県の計画等		[教育振興基本計画、第2次ふくいの食育・地産地消推進計画]						
[事業目的]														
本県の特産品など地場産食材を使用した学校給食の提供と栄養教諭等による食に関する指導を通して、食育を推進する。														
[事業内容]														
「福井地場産給食」による食育 ・本県の特産品など地場産食材を使用した給食を提供し、それらを教材とした授業を実施 (地域の農林水産業や食文化への理解を深め、ふるさと福井を誇りに思う心を育む) ・「福井地場産給食」実施のための掛かり増し費用を補助 実施回数：年3回														
[受益者] 県内小中学校及び特別支援学校児童生徒						[想定される受益者数] 66,000人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	市町への補助を行う							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 見直し額					
								<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他						

ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	市町等				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	補助金													
補助率	県10/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	29,700				29,700									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移						29,700								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	学校給食地場産食材使用率 (目標) (%) 実績	(40) 40.9	43.5	44.9	43.8	(50)	第2次ふくいの食育・地産地消推進計画（担当部局：農林水産部）の目標 (H29年度は6月調査の数値)							
活動指標	事業実施校 (%) (目標) 実績					(100)								
他県の状況	石川県、富山県 実施なし (参考) 【福島県】「いただきます。ふくしまさん」事業 ・県産農林水産物を活用した学校給食メニューの提供や 食育指導・保護者試食会などに係る経費を補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの地場産学校給食推進事業 (役割分担) 【食料産業振興課】 地場産食材供給円滑化のための人材育成および会議の開催 小学生を対象とした生産者との交流による農業体験を支援						

小学校低学年体育支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度	
事業実施方法	実行予算												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]					関連する県の計画等		[教育振興基本計画、スポーツ推進計画]					
[事業目的]													
小学校第1・2学年の児童に運動（遊び）の楽しさを味わわせるとともに、運動の基礎となる多様な動きを習得させることで体力の向上を図る。													
[事業内容]													
小学校の体育の授業に専門の外部指導者を派遣（6回×30校）													
[受益者] 小学校の児童（1・2年生）						[想定される受益者数] 14,000人							
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小学校低学年体育支援事業（H24～29） （実績） 器械器具を使った運動において、発達段階を考慮した専門的な指導を行うことで、運動好きな児童が増加した。				市町との連携状況		各市町に実践校を割り当て、それぞれの学校の実態（「運動やスポーツをすることが得意」と答えた児童の割合等）や学校からの希望に応じて実践校を決定する。					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・小学校30校に外部指導者を派遣			・「運動が好きな児童」に加え、「運動が得意な児童」を育成するため、対象領域を「器械・器具を使った運動遊び」から「多様な動きをつくる運動遊び」へ変更				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

小学校低学年体育支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,218	262			956	教育支援体制整備事業費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		1,375	1,237	1,218	1,218	1,218						
2月現計予算額の推移		1,375	1,237	1,218	1,218							
決算額の推移		1,313	1,237	1,158								
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 26年度までは各市町へ委託。検討会の設置 ・ 27年度からは実行予算（検討会廃止） ・ 28年度より消耗品費を見直し経費縮減 											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合 (目標) 実績	91.9	92.6	92.2	92.1	(93.0)	全国体力・運動能力、運動習慣等調査 児童質問紙調査（小5男女）					
活動指標	派遣学校数 (目標) 実績	(6) 6	(30) 30	(30) 30	(30) 30	(30)	H24～26：モデル校6校×3年間 H27～29：30校×3年間 H29～32：30校×3年間					
他県の状況	石川県、富山県 実施なし (参 考) 【茨城県】体育授業サポーター派遣事業 ・ 派遣校15校/年 ・ 1校あたり12回/年（1回あたり2～3時間程度） 【広島県】体育実技補助指導者派遣事業 ・ 派遣校20校/年 ・ 1校あたり10回/年派遣（1回あたり4時間以内）					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

全国高等学校総合体育大会開催準備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	県、準備委員会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H33 年度
事業実施方法	実行予算、負担金													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
2021年度（平成33年度）に本県を中心に北信越ブロックで開催予定の全国高等学校総合体育大会に向け、準備委員会を設置し、開催準備を進める。														
[事業内容]														
基本方針・構想（案）の策定 大会愛称・スローガンの募集・決定 競技会場・開催日程の調整 等														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)				事業名	市町との連携状況	競技開催市町との調整							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

全国高等学校総合体育大会開催準備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣						
事業主体		県、準備委員会				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度		
事業実施方法		実行予算、負担金					□ 法定受託事務			□ 補助金						■ その他	
補助率		定額															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等											
予算額	5,234				5,234												
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点										
当初予算額の推移						5,234											
2月現計予算額の推移																	
決算額の推移																	
前年度までの 主な増減理由																	
[成果指標等の推移]																	
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	(目標) 実績						目標値、指標の設定が困難										
活動指標	(目標) 実績																
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

新たな部活動指導体制推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	実行予算、補助金													
補助率	県1/3、市町2/3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[教育振興基本計画、スポーツ推進計画]							
[事業目的]														
運動部活動に、専門的な技術指導ができる地域スポーツ指導者を配置することにより、生徒への技術指導の充実を図る。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技経験や指導経験の浅い顧問が担当する運動部活動等に、地域スポーツ指導者を配置 ・ 地域スポーツ指導者の資質向上のため生徒への指導上の配慮事項などを中心とした講習会を開催 														
[受益者] 中学校、高等学校の運動部活動加入者						[想定される受益者数] 25,000人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 地域スポーツ人材活用実践支援事業 (実績) 中学校、高等学校での運動部活動に地域スポーツ人材を活用 28年度 95名 27年度 102名 26年度 115名				市町との連携状況		中学校の運動部活動に地域スポーツ指導者を配置する市町に対して補助する。						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

新たな部活動指導体制推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣		
事業主体	県、市町					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	実行予算、補助金												
補助率	県1/3、市町2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	7,660				7,660								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					7,660	7,660							
2月現計予算額の推移					7,660								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						専門的な技術指導ができる地域スポーツ指導者の配置により、生徒への技術指導の充実を図る。						
活動指標	地域スポーツ指導者 配置人数				(185)	(185)							
他県の状況	・地域スポーツ指導者の活用状況 石川県 無し（市町単独、学校（PTA）負担等で約500人活用） 富山県 中学校：450人、高校：170人					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新たな部活動指導体制推進事業 （役割分担） 【学校振興課】 教員に代わって単独で指導・引率ができる部活動指導員を配置					

県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県民スポーツ祭実行委員会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助金					事業 区分						
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等			[スポーツ推進計画]				
[事業目的]												
平成30年福井国体を契機とした生涯スポーツの推進を図るため、県民がいつでも・どこでも・いつまでもスポーツに取り組む機会を創出する。												
[事業内容]												
・ 中学校の部、高等学校の部の競技大会の開催												
[受益者] 県民スポーツ祭参加者、体験イベント参加者、各スポーツ競技団体						[想定される受益者数] 参加者 45,503人(H28年度)、51,068人(H29年度)						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (実績) 平成16年度まで、「県民体育大会」「県スポーツ・レクリエーション大会」を開催。平成17年度に2つを統合し、「県民スポーツ祭」として県内最大のスポーツイベントとして開催				市町との連携状況		市町が開催するスポーツイベント(体験等含む)を「県民スポーツ祭協力事業」とし、県民が身近で気軽に参加できる機会を増やしている。				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
開催競技数：69競技				福井国体・障スポ開催年度のため、総合開会式、市町対抗の部、交流の部、小学生の部を実施しない。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 7,900	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣						
事業主体		県民スポーツ祭実行委員会				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	H17 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度		
事業実施方法		補助金					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率		定額															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等											
予算額	7,300				7,300												
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点										
当初予算額の推移		15,200	15,200	15,200	15,200	7,300	福井国体・障スポ開催年度のため、総合開会式、市町対抗の部、交流の部を実施しない。										
2月現計予算額の推移		13,500	15,200	15,200	15,200												
決算額の推移		13,500	15,200	15,200													
前年度までの 主な増減理由																	
[成果指標等の推移]																	
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	参加者数	(目標) 42,946	(44,000) 46,011	(46,000) 45,503	(46,000) 51,068	(15,000)	実施方法の工夫により、県民の誰もが参加しやすく、スポーツに親しむことのできる機会を創出する										
		実績															
活動指標	競技種目数	(目標) 156	(160) 163	(165) 158	(160) 153	(51)	競技数を増やすことで、県民が参加しやすい環境を創出する										
		実績															
他県の状況	石川県 石川県民体育大会 富山県 富山県民体育大会					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)									

1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[スポーツ推進計画]					
[事業目的]												
福井国体を契機として、スポーツ好きな児童を増やすとともに、子どもから高齢者まで、それぞれの体力や生活時間にあった運動習慣の定着を促進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 子どもの体育・スポーツ活動 (小学生) 1日1時間以上体を動かす「アクティブワン活動」の実施 (小中学生) 小中学校の体育授業でトップアスリートによる指導を実施 (中学生) 中学校の体育授業に指導者を派遣し、国体競技のスポーツ体験教室を実施</p> <p>(2) 1県民1スポーツ (スポーツチャレンジ) 1日30分以上のスポーツ活動を促すふくいスポーツチャレンジによる1県民1スポーツの機運を向上 (スポーツ参加の促進) 様々な世代に対し、企業研修会や団体が開催するイベントなど研修や会合で研修会を開催し、職場や家庭などで運動する機会を広げていく (多様な指導者の養成) 地域で活動しているクラブに指導者を派遣し、クラブ指導者の資質向上を図り、質の高いスポーツを提供</p>												
[受益者] 全ての一般県民						[想定される受益者数] 800千人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名					市町との連携状況	(小学校) アクティブワンに関連し、子どもの運動時間確保について、市町教育委員会からも指導を依頼している。 (中学校) 各市町教委と各中学校との相談をもとに、各市町の国体開催競技種目の中から各中学校の体験種目を決定するとともに、競技団体と講師派遣についての連絡調整を依頼している。 (1県民1スポーツ) チャレンジカードの配布や研修会等の開催などで協力を依頼している。				
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
(アクティブワン) 190校で実施 (ふくいっ子体力アップ大作戦) 40校で実施 (スポーツ体験教室) 75校で実施 (スポーツチャレンジ) カード2万枚を配布 (スポーツの促進) 9団体12会場で実施 (多様な指導者の養成) 11団体29回実施			スポーツ体験教室の指導者派遣回数を見直し				<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額		
										△ 512		

1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	実行予算					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	4,738					4,738										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		6,319	7,199	5,512	5,250	4,738	スポーツ体験教室の指導者派遣回数を見直し									
2月現計予算額の推移		6,319	5,421	5,512	5,250											
決算額の推移		2,812	2,953	4,222												
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度：スポーツ体験教室の進捗による指導者派遣回数の減 ・ 29年度：「ふくいっ子体力アップ大作戦」開始（「スポーツ大好きふくいっ子」H28終了） 														
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	スポーツ実施率（%） (目標) 実績	50.1	52.8	53.0	53.1	(58.0)	週1回以上、運動・スポーツをする成人の割合									
活動指標	スポーツチャレンジ カード配布数 (目標) 実績	(20,000) 20,000	(20,000) 20,000	(20,000) 20,000	(20,000) 20,000	(20,000)	チャレンジカード配布数									
他県の状況		石川県：いしかわ302スポーツ運動（運動をカードに記録） 富山県：なし				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）								

広域スポーツセンター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等			[スポーツ推進計画]				
[事業目的]												
各市町における総合型地域スポーツクラブの育成を図るため、福井運動公園事務所内に県広域スポーツセンターを開設し、いつでもどこでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。												
[事業内容]												
福井運動公園事務所に広域スポーツセンターを設置し、事業を実施 広域スポーツセンターの機能充実 ① スポーツ情報ネットワークの活用（HPを通じた県内スポーツ情報の発信） 総合型地域スポーツクラブへの支援 ① クラブアドバイザーの配置 ・クラブ未設置の市町、設立準備中のクラブ、設立済のクラブへの巡回指導、研修会や交流会の開催などを通して、総合型地域スポーツクラブの設立、育成を推進するアドバイザーを配置 ② 創設支援研修会の開催 ・新たに総合型地域スポーツクラブを創設するための研修会（2回） ③ 育成支援研修会の開催 ・先進クラブの代表者による事業展開や運営面での研修会の開催（2回）												
[受益者] 総合型地域スポーツクラブ会員、スポーツクラブ創設準備者、市町地域住民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		市町が行うスポーツイベントの情報を、ホームページで紹介				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

広域スポーツセンター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	—					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	4,083			(諸) 2,721	1,362	日本スポーツ振興センター t o t o 助成金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		1,360	1,365	1,059	1,059	4,083	クラブアドバイザーを日本体育協会配置から県配置に変更							
2月現計予算額の推移		1,360	1,365	1,059	1,059									
決算額の推移		1,329	1,349	1,055										
前年度までの 主な増減理由		28年度：研修会内容見直しによる減												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	総合型地域スポーツクラブ 数 (目標) 実績	25	26	26	25	(35)	各市町に1クラブ以上の設立を目指す 市については、複数のクラブ設立を目指す							
活動指標	創設支援研修会参加者数 (目標) 実績		43	37	31	(40)								
他県の状況	石川県 県教育委員会内に広域スポーツ支援センターを設置 ・クラブ創設や運営のための指導者等の人材育成支援 ・スポーツ情報発信 富山県 県体育協会内に広域スポーツセンターを設置 ・総合型クラブを含むスポーツ団体に対し研修会や相談対応 ・スポーツ情報の提供					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

オリンピック東京大会事前キャンプ誘致事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	補助金											
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[教育振興基本計画]					
[事業目的]												
東京オリンピックにおけるキャンプ誘致を実現するために、PR活動を行い、視察受入れを実施する。												
[事業内容]												
<p>○PR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大使館や中央競技団体、相手国中央競技団体等へのPR活動 <p>○相手国中央競技団体等の視察受入</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		市町の活動に1/2補助するほか、「キャンプ誘致推進会議」を開き、キャンプ誘致の進め方について協議したり、情報共有を図ったりしながら、県と協働しながら進める。				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・中央競技団体訪問 ・PRパンフレット作成 ・相手国オリンピック委員会、中央競技団体訪問								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

オリンピック東京大会事前キャンプ誘致事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣					
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度		
事業実施方法	補助金					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	6,500					6,500										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移			1,076	506	6,500	6,500										
2月現計予算額の推移			936	4,006	1,659											
決算額の推移			936	1,259												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	覚書等締結市町 (目標) 実績				1											
活動指標	誘致PR活動、視察受入 (目標) 実績			3	4											
他県の状況	H27：富山県、石川県ともに誘致パンフレット作成費 H29：石川県、山梨県、茨城県等、誘致活動の1/2補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

単年度開催各種大会補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣	
事業主体	競技団体等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	年度
事業実施方法	補助金											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[スポーツ推進計画]					
[事業目的]												
県内で開催される各種大会に補助し、県民がスポーツに興味・関心を持つ機会を充実し、地域のにぎわい・スポーツの振興を図る。												
[事業内容]												
各種競技団体等が行う大会開催に対して補助を行う。												
補助条件						補助金額のルール						
(1) 対象となる大会 国際大会、全国大会、ブロック（中部、東海北陸、中日本、北信越）大会						(1) 全国大会 300千円						
(2) 大会の内容						(2) ブロック大会 100千円						
①競技の普及振興、競技力向上を図ることを目的としたもの						(3) 国際大会、その他お成りを伴う大会 県内開催前例、先催県等を参考に決定						
②本県発祥など、生涯スポーツの振興に貢献するもの						(4) 本県発祥のスポーツの大会 本県での普及度、知名度、貢献度等を参考に決定						
③県のイメージアップ、PRにつながるもの						本県発祥の大会は100千円上乗せする						
(3) 競技スポーツ、生涯スポーツを問わず、実施主体（補助事業者）が （公財）福井県体育協会に加盟していること												
[受益者] 県体育協会に加盟する競技団体とその加入者						[想定される受益者数] 75,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国高等学校選抜卓球大会 ・ 全国レディースサッカー選手権北信越大会 ・ ユースフットサル選抜トーナメント2017北信越大会 ・ 全日本大学フットサル大会北信越大会 ・ 北信越綱引大会 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 北信越マレットゴルフ大会 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 495	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

単年度開催各種大会補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣			
事業主体		競技団体等			事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	年度
事業実施方法		補助金												
補助率		定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	200			(繰) 200		スポーツふくい基金繰入金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		200	300	300	695	200								
2月現計予算額の推移		200	300	300	695									
決算額の推移		200	300	300										
前年度までの 主な増減理由	補助対象大会の変動													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績													
活動指標	(目標) 実績													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

福井運動公園整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度	
事業実施方法	実行予算												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等			[スポーツ推進計画]					
[事業目的]													
「福井しあわせ元気国体」に向け、競技会場や選手強化の拠点および将来にわたる利用を念頭に福井運動公園の再整備を行う。													
[事業内容]													
福井運動公園内施設改修工事等の実施 体育館、陸上競技場、補助競技場、屋内走路、野球場、補助球場、テニス場、水泳場、少年運動公園、外構													
[受益者] 全ての一般県民						[想定される受益者数] 800千人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
少年運動公園、外構の整備を実施				外構の改修や広場等の整備を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

福井運動公園整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	スポーツ保健課	課長名	東川 宏嗣					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	実行予算					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	180,000		135,000		45,000	一般単独事業債										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		3,126,653	4,330,295	3,577,741	338,741	180,000	外構の改修や広場等の整備を実施									
2月現計予算額の推移		3,972,551	5,583,027	3,589,445	338,741											
決算額の推移		3,972,551	5,582,894													
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度：陸上競技場、補助競技場、水泳場、野球場完成 ・ 28年度：体育館、テニス場、補助球場完成 															
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	(目標) 実績						大会の競技会場や選手強化の拠点および将来にわたる利用を念頭に整備を進め、早期供用開始を目指す									
活動指標	(目標) 実績															
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									